

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の 利用目的及び 利用方法	研究の名称 自己免疫性水疱症における末梢血中濾胞性ヘルパーT 細胞を中心とした液性免疫関連因子についての研究
	研究の対象 「皮膚疾患における生体試料レジストリの構築」に参加された方のうち、2023年4月～2027年3月に当院で自己免疫性水疱症として診断、治療を受けている方。1つの病気につき、発症初期の患者10名、慢性期の患者10名
	研究の目的 自己免疫性水疱症は、皮膚に対する抗体を自分自身が作ってしまい発症する病気です。抗体産生にはB細胞というリンパ球重要な働きをしますが、T細胞もその働きをサポートします。T細胞の中でも濾胞性ヘルパーT細胞という細胞が重要な役割を果たしており、血液中には循環濾胞性ヘルパーT細胞という名の、濾胞性ヘルパーT細胞の働きを反映する細胞がいます。自己免疫性水疱症で循環濾胞性ヘルパーT細胞が変動するか調べるとともに、これをモニターすることで病気の重症度や治療反応性を正確に把握できるかどうか研究することが目的です。
	研究の期間 研究機関の長による実施許可日から（西暦）2027年3月まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は 提供する試 料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 <ul style="list-style-type: none"> ・別の研究（皮膚疾患における生体試料レジストリの構築）で採取し、保存されている血液 ・患者背景：年齢、性別、既往歴、合併症、家族歴、薬歴 ・身体所見：自己免疫性水疱症重症度価度（PDAI、BPDAI） ・検査所見：血球数、自己抗体価 ・治療経過：行った治療、治療反応性

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>・有害事象：感染症合併の有無など</p>
<p>利用する者の範囲</p>	<p>機関名および責任者名 浜松医科大学 皮膚科学講座 助教 福地健祐</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 皮膚科学講座 助教 福地健祐</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下 問い合わせ先 をご確認ください。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： 皮膚科学講座</p> <p>担当者： 助教 福地健祐</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

TEL : 053-435-2111

E-mail : fukuchi@hama-med.ac.jp